

# JA KINO



## Contents

# 1

January 2020  
No.386

②③ — 新年のごあいさつ

④ — 子年生まれの今年の抱負

⑤ — 青年部新豆計量販売会・青年部十勝大会

⑥ — 今月のピックアップハイライト集

⑦ — お楽しみクロスワードパズル・理事会の動き

⑧ — 女性部研修旅行・編集後記





## 新年にあたり

代表理事組合長 清都善章

新年あけましておめでとう  
ございます。

組合員並びにＪＡ役職員、  
ハピオ社員の皆様方には、健  
やかで晴れ晴れしい気持ち  
で、新年を迎えられたものと  
心よりお慶び申し上げます。

また、皆様方におかれまし  
ては、地域農業の振興や地域  
社会の発展に向け、日頃より  
多大なご尽力をされているこ  
とに対し改めて敬意と感謝を  
申し上げる次第です。

農業情勢は、ＴＰＰ１１、日  
欧ＥＰＡが発効、更には本  
年、アメリカと極めてＦＴＡ  
に近い日米貿易協定が発効さ  
れます。日本は、かつてない市  
場開放に直面しており、北海  
道農畜産物への影響が大変大  
きい試算額が見込まれてお  
り、生産者は不安感をもって  
みていると思います。

農協では、農協法の改正に  
より、昨年から公認会計士監  
査を取り入れたほか、農協改  
革について一定の方針が示され

ましたが、今後も信用事業譲  
渡、准組合員規制については、  
注視することが必要となり  
ます。

昨年の農作物については、  
乾ばつ状態から春耕期を迎  
え、野菜、豆類などの発芽不  
良、小麦が一部枯れあがる状  
況となりましたが、適度な降  
雨により生育も回復しまし  
た。その後、７月下旬以降は  
異常な高温が続き、収穫時期  
には不順な天候により出来秋  
の心配が続く中でも、圃場間  
差はありますが、皆さんの努  
力により畑作物については、ま  
ずまずの作柄となりました。

野菜については、昨年と比べ  
ると、全般に安価な市況であ  
り、主力の長葱については、病  
害虫などの影響により生産、  
販売共に苦戦しましたが、ブ  
ロッコリーについては、夏場に  
高温障害の影響もありまし  
たが、価格は安定し昨年に引  
き続き過去最高の販売高と  
なりました。

酪農については、昨年から  
日本農産ファームの生乳取り  
扱いを開始したため乳量も安  
定した実績となっています。

ＪＡの労働力支援対策と  
して実施している馬鈴薯のコ  
ントラ事業は、３２．９ｈａの  
収穫が順調に進み、大豆につ  
いては、コンバイン２台による  
作業受託面積９３．３ｈａの  
刈取りを無事終了できたほ  
か、長葱の収穫支援について  
も継続実施しました。

本年度の懸案事項であった  
国道２４１号線の道路拡幅に  
よる第１スタンド及び事務所  
の改修工事はすでに終了し、  
本年早々にはハピオガーデンの  
一部改修工事を行います。

また、木野地区の新たな商  
業施設については、昨年の秋に  
家電量販店が出店、続けて大  
手スーパーの進出の計画があ  
り、今後も激戦地区の中でハ  
ピオ店への大きな影響が懸念  
されます。本年２月に、ハピオ  
店の一部リニューアルに併せ、ハ

ピオ店内にきのこファーマー  
ズが入店するほか、テナント  
の場所を入替えるなど、店  
舗の販売強化を行い一層の事  
業向上を行います。（株）ハピ  
オの今後の事業展開について  
は、組合員、職員、社員併せ  
て、今一度のご協力、応援をお  
願い申し上げます。

営農事業関連では、昨年１２  
月の組合員懇談会で課題を  
お示ししましたが、本年度  
は、「中期３か年総合計画」の  
初年度でもあり、農産、青果  
施設の老朽化などの課題に対  
する対策を皆さんのご理解の  
元に進めてまいります。

結びになりますが、本年も  
農協、ハピオ事業に対するご  
理解とご協力を賜りますこ  
とをお願い申し上げます。また、  
組合員の皆様方にとってご多  
幸で災害がなく、天候に恵ま  
れた実り多い年となりますよ  
う、心からご祈念申し上げます。  
年のご挨拶と致します。

## 迎春

代表理事組合長

清都善章

専務理事

辰尾繁好

常務理事

大西勉

副組合長

平尾秀元

筆頭理事

中井信人

理事

松本利典

理事

前田和宏

理事

勝野弘行

理事

黒田浩光

信用担当理事

西川万蔵

代表監事

谷口善一

常勤監事

高橋敏

監事

細野浩

管理部長

高井要

宅建開発部長

新津健

営農部長

井村拓司

(株)ハピオ取締役副社長

宮野文利

(株)ハピオ取締役部長

鳥海正行

外職員一同





## 令和二年の年頭にあたり 北海道農業協同組合中央会 会長 飛田 稔 章



組合員並びにJA役職員の皆様には、輝かしい令和2年の新年を迎えられたものと心より、お慶び申し上げます。

皆様におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。

昨年の北海道農業は、春先に道内各地において強風に見舞われ、広範囲にわたり農業被害が発生し、一部蒔き直しが必要になった地区も発生しました。

その後は干ばつ等もありましたが、天候は順調に推移したことで収穫も進みました。お米の作況指数が104の「やや良」、小麦、てん菜は平年作以上となる結果となり、生乳は良質な飼料作物確保による安定的な生産が見込まれ、

作目によって違いはありますが概ね良い出来秋を迎えることができたと感じております。

しかしながら、全国的には8月末に発生した九州北部豪雨や、9月、10月と東日本を中心に大きな被害をもたらした台風15号、19号など、大規模な災害が発生した年となりました。

北海道においても一昨年、胆振東部地震により多くの支援を頂いた経過にあり、JAグループ北海道として全国連と協力し積極的に支援をして参りましたと考えております。

国際貿易交渉については、昨年2月1日に日EU・EPAが発効となり、日米貿易協定は昨年10月に署名がなされ、国会審議を経て12月4日に承認案が可決されました。日米貿易協定の影響試算では、1・100億円の生産減少額

のうち3・4割が北海道への影響とみられており、JAグループ北海道として北海道農業への影響を最小限に食い止める対策や、生産者の不安を払拭することを昨年より国等に対して要請を行っておりま

す。今後も動向を注視し、北海道農業が犠牲とならないよう毅然とした対応を求めています。

さて、JAグループ北海道は、昨年11月12日に第29回JA北海道大会決議事項の実践事例や現状の課題を、JAグループ全体で共有すること、内外に実践状況を発信することを目的として、JA北海道大会実践フォーラムを開催したところで

引き続き、組合員・JA・連合会・中央会が一体となり、大会決議事項の実践に取り組み、基本目標の達成につなげて

まいります。

結びになりますが、今年の干支は庚子（かのえね）です。子には、「ふえる・しげる」の意味があり、種子の中に新しい生命がきざし始める状態だといわれています。

今年はこの庚子年にあやかり、農業にとって輝かしい未来が芽生く年となること、併せて北海道農業並びに組合員、役職員の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます、新年にあたってのご挨拶といたします。

## 迎春

地区農事組合長

|         |          |          |         |           |          |         |          |          |           |          |         |          |          |          |
|---------|----------|----------|---------|-----------|----------|---------|----------|----------|-----------|----------|---------|----------|----------|----------|
| 桜田 林 秀樹 | 春日 高田 直樹 | 北進 鈴木 保利 | 栄 高田 満英 | 長流枝 平尾 正明 | 東旭 棚橋 友明 | 旭 白木 智哉 | 相生 堀田 一男 | 富丘 波佐 康弘 | 北宝来 中村 敏弘 | 宝来 宮田 雄一 | 開進 土井 憲 | 鈴蘭 金田 和浩 | 南大和 高橋 巧 | 然別 香川 雅彦 |
|---------|----------|----------|---------|-----------|----------|---------|----------|----------|-----------|----------|---------|----------|----------|----------|





いまい ただし

◆ 今井 正さん 北進地区

あけましておめでとうございます。2019年は台風・大雨等、激動の年でした。今年は子年ということで、昔から「子年に不作なし」と言われておりますので楽しみにしております。皆様が健康で、豊穡の秋を迎えたいものです。



えざき こうじ

◆ 江崎 耕治さん 鈴蘭地区

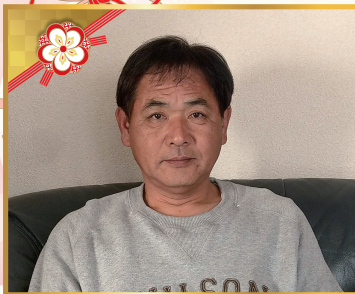
新年あけましておめでとうございます。私は果樹を始めて15年目になります。畑の経営を息子に任せてから力を入れて、今ではリンゴ17品種、ブドウ5品種、桃4品種にブルー、合わせて約300本栽培しております。これからも研究を続けて、ファーマーズのお客様に喜んでいただけるように頑張っていきたいです。



しらき まさひろ

◆ 白木 正博さん 旭地区

あけましておめでとう！戦後に生まれて昭和から平成へと時代が移り、ついに令和の時代となりました。経営を息子に任せ、外孫4人、内孫2人に囲まれて幸せを感じながら、毎日頑張っています。



うちだ かずひろ

◆ 内田 一浩さん 北進地区

あけましておめでとうございます。私は今年で就農16年目となります。諸先輩方に支えられ、なんとか15年やってこられました。60才を迎えて気持ちを新たに、これからもより一層高品質な野菜作りに取り組んでいきたいです。



せきね たくじ

◆ 関根 拓治さん 相生地区

あけましておめでとうございます。昨年は皆様に支えられ、青年部長として様々な経験を通じ、成長させていただきました。今年も営農と青年部活動を両立しながら、仲間たちと地域を盛り上げて、充実した活動のできる一年にしていきたいと思います。



なかや まちこ

◆ 中谷真智子さん 然別地区

あけましておめでとうございます。女性部長として多忙な一年、皆様のご協力によりなんとか乗り越えることができました。今年も家族が健康で、豊穡の秋が迎えられるよう、農作業頑張ります！



よしだ かつや

◆ 吉田 克也さん 営農部 農畜産課

明けましておめでとうございます。昨年は人事異動で畜産担当となり、様々な経験をさせていただきました。皆様を支えられ1年を終えることができました。今年も、仕事とポッコリお腹解消を一生懸命頑張りますので、宜しくお願い致します。



みうら たいと

◆ 三浦 泰斗さん 営農部 農畜産課

明けましておめでとうございます。昨年度は1年目で、知識や経験不足を多く感じ苦勞する年となりました。今年は、様々なことに挑戦しつつ、昨年度の経験を活かし成長したいと思います。



よこた ゆうや

◆ 横田 佑也さん 営農部 農畜産課

あけましておめでとうございます。昨年は色々変化のあった年でした。2月の部署異動から、コントラ業務に携わったり年号が変わったりと、初めての経験をたくさんしたので、今年は経験を生かしてレベルアップしていきたいと思います。



子年のみなさんに

今年の抱負を頂きました。

皆様には

笑顔のあふれる  
年とすてきな思い出



## 消費者との 貴重な交流!

青年部

### 新豆計量販売会

11月21日(木)から24日(日)までの4日間、ハピオで「大収穫祭&うまいもん市」が開催され、木野産のちぢみほうれん草、豆類、玉葱等が販売されました。

中でも、青年部の協力により行われた「令和元年産新豆の量り売り」は大変好評の様子で、朝から行列ができていました。

また、青年部同士の連携としてJAうらほろ青年部の砂原部長にも来ていただき、浦幌町産の白花豆の販売も同時に行いました。こちらも大変好評で、2日間で完売となりました。



部員からは「消費者の方々と交流できる貴重な経験ができた。」「忙しかったが、自分たちの作ったものが売れていくのは見ていて楽しかった。｣との声があがっており、有意義な時間を過ごせたことと思います。

### 「堂々とした発表」JA十勝青年部大会

11月27日(水)にホテル日航ノースランド帯広にて、第44回JA十勝青年部大会が開催され、部員20名が参加しました。

大会では6単組の代表者が自分たちの行ってきた活動とその成果を発表する活動実績発表会があり、JA木野青年部も発表を行いました。鈴蘭地区の石王達也さんが壇上に上がり、約600名の盟友の前に立ち堂々とした発表を行い、他単組に負けない素晴らしい発表でした。

その後の懇親会では、自分の所属する地区や農業に対する思いをPRする純農BOYオーディション、アームレスリング大会が開催され、純農BOYには然別地区の前田晃良さん、アームレスリング大会には北進地区の常見雅之さんがそれぞれ参加しました。純農BOYは惜しくもグランプリを逃してしまいましたが、審査員を最後まで悩ませるほどの接戦でした。アームレスリング大会では常見さんがベスト4進出を果たし、JA木野青年部初となる快挙を挙げました。

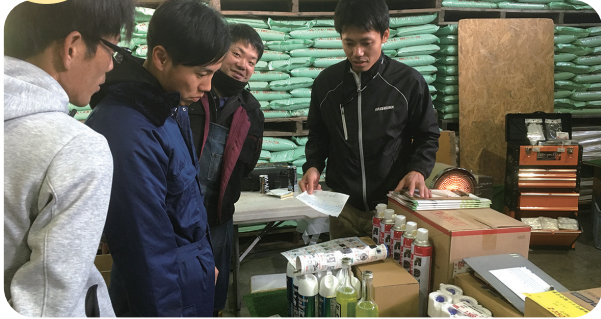
石王さん、前田さん、常見さん3名の活躍もありJA木野青年部の懇親会は今までにない盛り上がりを見せていました。





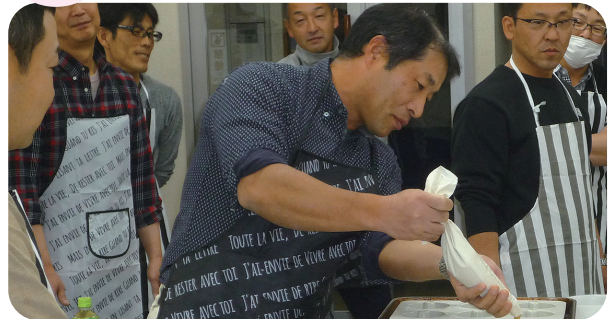
## 今月の **Pick up** ハイライト集!!

### 11/28 生産資材課倉庫での1枚。



生産資材課・ハピオ燃料課合同の展示会が開催されました。農機具・工具だけではなく、自動車・ハウス部材・家具・家電・ガスコンロ・薪ストーブ・タイヤ・カー用品等様々な品物が並んでおり、訪れた組合員は熱心な様子で商品説明に耳を傾けていました。

### 12/2 日清製粉(株)北海道小麦センターでの1枚。



木野畑作振興会の視察研修が行われ、札幌市の日清製粉(株)、由仁町の北海道ニプロ(株)、長沼町の北海道病害虫防除所を訪れました。日清製粉(株)では、木野で作付けしている小麦3品種を使いパン・ドーナツ等を作り、食感の違い等を比べる体験をしました。

### 12/3 十勝川温泉第一ホテルでの1枚。



女性部料理講習会に部員23名が参加し、地場産野菜を使った料理として「蟹の飛竜頭(がんもどき)銀鮎忍び生姜」、「カボチャの茶碗蒸し鶏そぼろ餡」の作り方を教わりました。講習終了後は、教わった料理の他にホテル特製のメニューを追加し、ランチを楽しみました。

### 12/11 十勝幕別温泉グランヴィリオホテルでの1枚。



JA十勝地区女性協議会研修会が開催され、十勝管内の女性部員約200名が参加しました。2日間に渡り女性組織の活性化や、協同活動の価値向上に関する講習、笑いヨガ体験等、様々な研修が行われ、懇親会では然別の畔木淳子さんを含めた十勝の役員による余興があり、会場を大きく沸かせました。

### 12/13 JA鹿追町種子馬鈴薯倉庫での1枚。



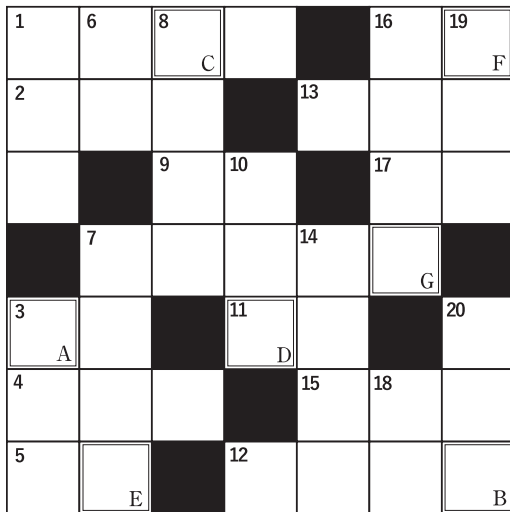
青年部士幌線ブロック役員研修及びスポーツ大会が開催され、JA鹿追町のコントラ課施設と、今年度から稼働を始めた種子馬鈴薯倉庫を視察しました。その後のボーリング大会及び懇親会では、普段話すことができない別単組の部員との交流を大いに深めることができました。

### 12/20 ハピオコミュニティーBでの1枚。



木野酪農振興会の研修会が行われ、生産者8名が参加しました。家畜改良センターや、普及センター、日本全薬工業(株)の方々に講師にお招きし、牧草の品種・特性、デントコーンの生育状況、消毒とハエ対策について等、充実した研修内容となりました。





二重枠に入った文字を、A→Gの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

| A | B | C | D | E | F | G |
|---|---|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |   |   |

抽選で5名の方に、ハビオ商品券2,000円分を贈呈致します。

【応募方法】

別紙の解答用紙に答えを記入し、企画振興課・ハビオサービスカウンターに設置しております応募BOXに投函してください。

【締め切り】1月31日(金)



《11月号の正解》

| A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|
| ク | ラ | ノ | タ | ク | ミ |

カボチャの  
品種名でした！

正解者の中から抽選により次の方々が当選されましたので、お手数ですが  
1月31日(金)までにハビオサービスカウンターで商品券をお受け取りください。

当選者

然 別 鷺北 徹さん 旭 笠松 カヨ子さん 富 丘 川端 順子さん  
共栄台 斉藤 澄子さん 緑陽台 川原 和貴さん



## 理事会の動き

12月13日現在 正組合員158名 准組合員3,850名 合計4,008名

### 第10回理事会 11/25

#### 報告事項

- ・自由金利商品の受入状況並びに運用状況について
- ・2019年度 11月上旬 生乳受託数量について
- ・固定資産の取得及び賃貸契約の締結について
- ・内部監査結果報告について
- ・不祥事未然防止にかかる点検結果報告について

#### 提出議案

- ・令和元年度 経営所得安定対策(数量払)にかかる仮渡金実施要領について
- ・第2・四半期自治監査指摘事項処理顚末について
- ・組合員懇談会の開催について

### 第11回理事会 12/18

#### 報告事項

- ・自由金利商品の受入状況並びに運用状況について
- ・リース資産の取得について
- ・2019年度 12月上旬 生乳受託数量について
- ・平成30年度 各種共計の精算状況について
- ・令和元年度 大豆概算金の支払いについて
- ・短期貸付金について
- ・経営所得安定対策の仮渡金報告について
- ・特定組合員の報告について

#### 提出議案

- ・出資の増口について
- ・リース資産の取得について
- ・冬期組合員親睦レクリエーション大会について
- ・法人に対する貸付について
- ・JA木野施設整備計画検討委員会の設置について



## 女性部 研修旅行

### 充実した 4日間



11月26日から11月29日までの4日間、女性部の研修旅行が行われ、参加した部員21名で関東方面の東京・神奈川・山梨を巡りました。

1日目は東京の品川プリンスホテル内アクアパーク品川へと向かい、ペンギンや、光と音を使ったイルカショーを見学しました。次に相田みつを美術館に行き、「人生の2時間を過ごす場所」をコンセプトとして、作品に触れるだけでなく、じっくりと心で味わう美術館を見学してきました。

2日目は神奈川県鶴岡八幡宮へと向かい自由散策としました。あいにくの雨により食べ歩きは難しかったですが、鎌倉小町通を満喫しました。次に小田原鈴廣にてお買い物、箱根ガラスの森美術館にて物づくり体

験を行い、ガラスのコップに砂を吹きかけてデザインを浮か上がらせる「サンドブラスト」に挑戦してきました。

3日目は山梨県の河口湖へ行き、猿まわし劇場、世界文化遺産の忍野八海、富士世界遺産センターを見学しました。3日目の宿泊先は部屋から富士山が見える「風のテラスKUKUNA」に宿泊し、朝目覚めると綺麗な富士山が見えました。

最終日は河口湖遊覧船に乗りクルージング、モンデ酒造株式会社でワイン工場の見学をしました。みはらし園にて昼食後、談合坂SAにてお買い物を楽しみ研修旅行が終了しました。旅行中天气が悪く工程も変更になってしまった所もありましたが、たくさんのお土産と思い出を持って帰ることができました。

## 編集後記

### 新年明けましておめでとうございます！

今年はネズミ年ということで、ハリネズミの表紙にしてみました。かわいいですね。最近ではペットとして飼う人も増えてきていて、インスタ等でちょっとしたブームになっているようです。

ここでネズミに関するトリビアを一つご紹介します。なんと！ネズミは人間のように笑うのだそうです！ドイツの研究で明らかになっており、リラックス状態のネズミの頭やお腹をくすぐると、不思議なことに笑い出すのです。ネズミの笑い声は周波数が高すぎて人間には聞こえませんが、周波数を下げることで聞くことができるとのこと。しかも、繰り返し行っていると、くすぐろうとする手に寄ってきて、喜びで飛び跳ねたり笑ったりするのだとか！うーん、興味深い！

みなさんも、ネズミに負けないくらい、たくさん笑える1年にしましょう！！  
私も今年こそは結婚して、笑いの絶えない素敵な家庭を築き上げます！！

企画振興課 今井 紘斗

きの JA KINO

1

Jan. 2020  
No.386

JA木野

河東郡音更町木野大通西6丁目1

TEL0155-31-2131 FAX31-2137

URL / <http://www.ja-kino.com>  
E-mail / [imai@ja-kino.nokyoren.or.jp](mailto:imai@ja-kino.nokyoren.or.jp)

